



2023年12月期第3四半期
決算説明資料
株式会社ソディック

2023年11月10日



2023年12月期
第3四半期業績

連結 業績	放電加工機、射出成形機の販売減により減収。収益性も低下			
工作機械 事業	CASE向け需要継続も、半導体・電子部品関連向けが調整局面			
産業機械 事業	スマートフォン・電子部品向け等総じて低調継続			
食品機械 事業	製麺機及び米飯装置ともに堅調継続			
その他 事業	金型成形、セラミックスともに低調			
	売上高:	499億円	前年同期比	△16.4%
	営業利益:	△14億円	前年同期比	-%
	売上高:	352億円	前年同期比	△17.1%
	セグメント利益:	14億円	前年同期比	△74.4%
	売上高:	63億円	前年同期比	△21.5%
	セグメント利益:	△2億円	前年同期比	-%
	売上高:	45億円	前年同期比	+9.8%
	セグメント利益:	2億円	前年同期比	+192.1%
	売上高:	37億円	前年同期比	△24.5%
	セグメント利益:	△5億円	前年同期比	-%

※ セグメント利益の調整額 △ 22億円

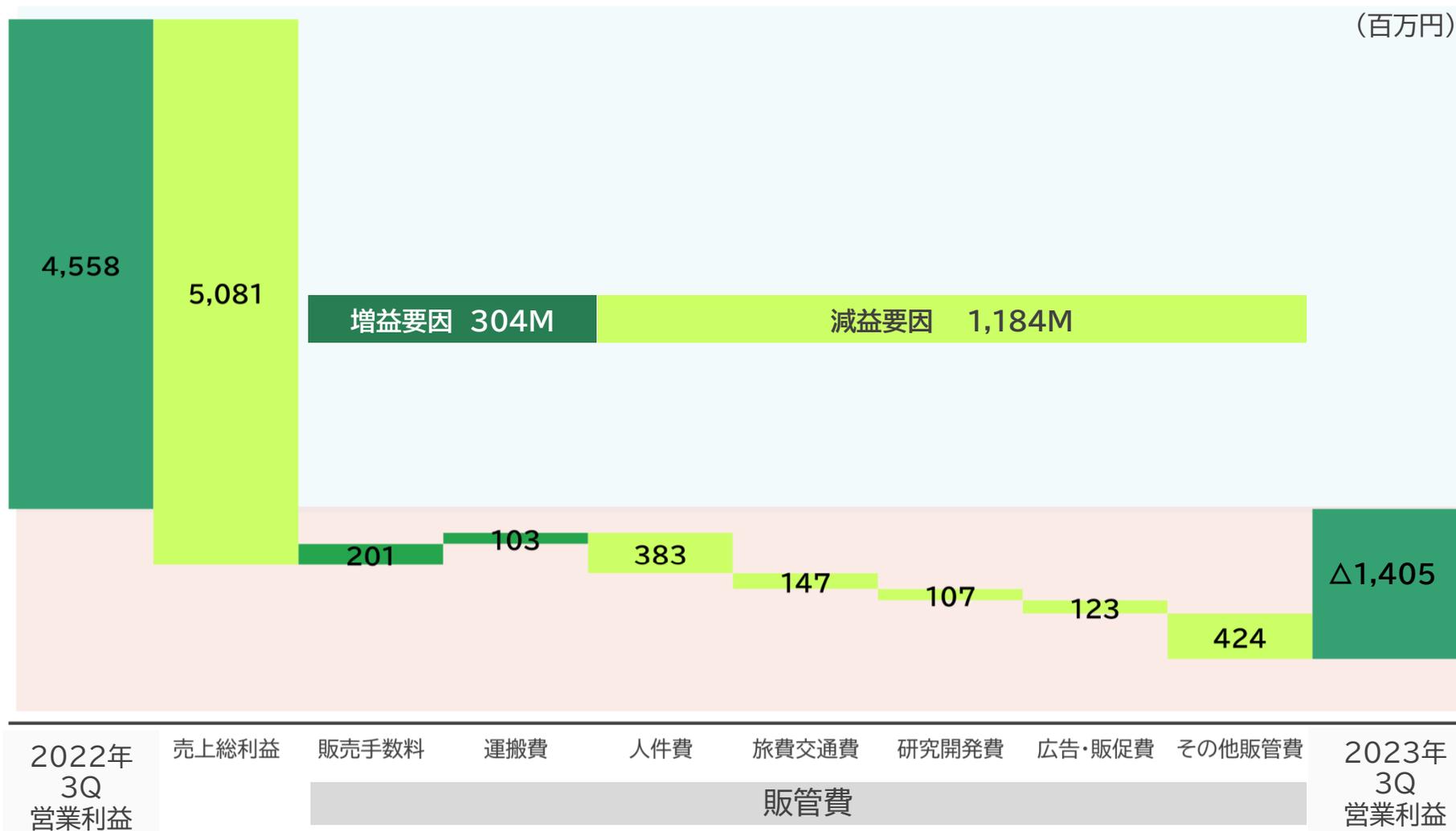
決算概要(2023年12月期 第3四半期)

- ✓ 工作機械、産業機械における販売台数の大幅な減少により、売上高は16%の減収
- ✓ 海外工場での生産調整に伴う収益性低下のほか、原材料・エネルギー価格の高騰、人件費の増加等によるコスト増が継続し、約14億円の営業損失
- ✓ 急激な円安進行の継続により、為替差益が膨らみ、経常利益は3.5億円(為替差益 約13億円)

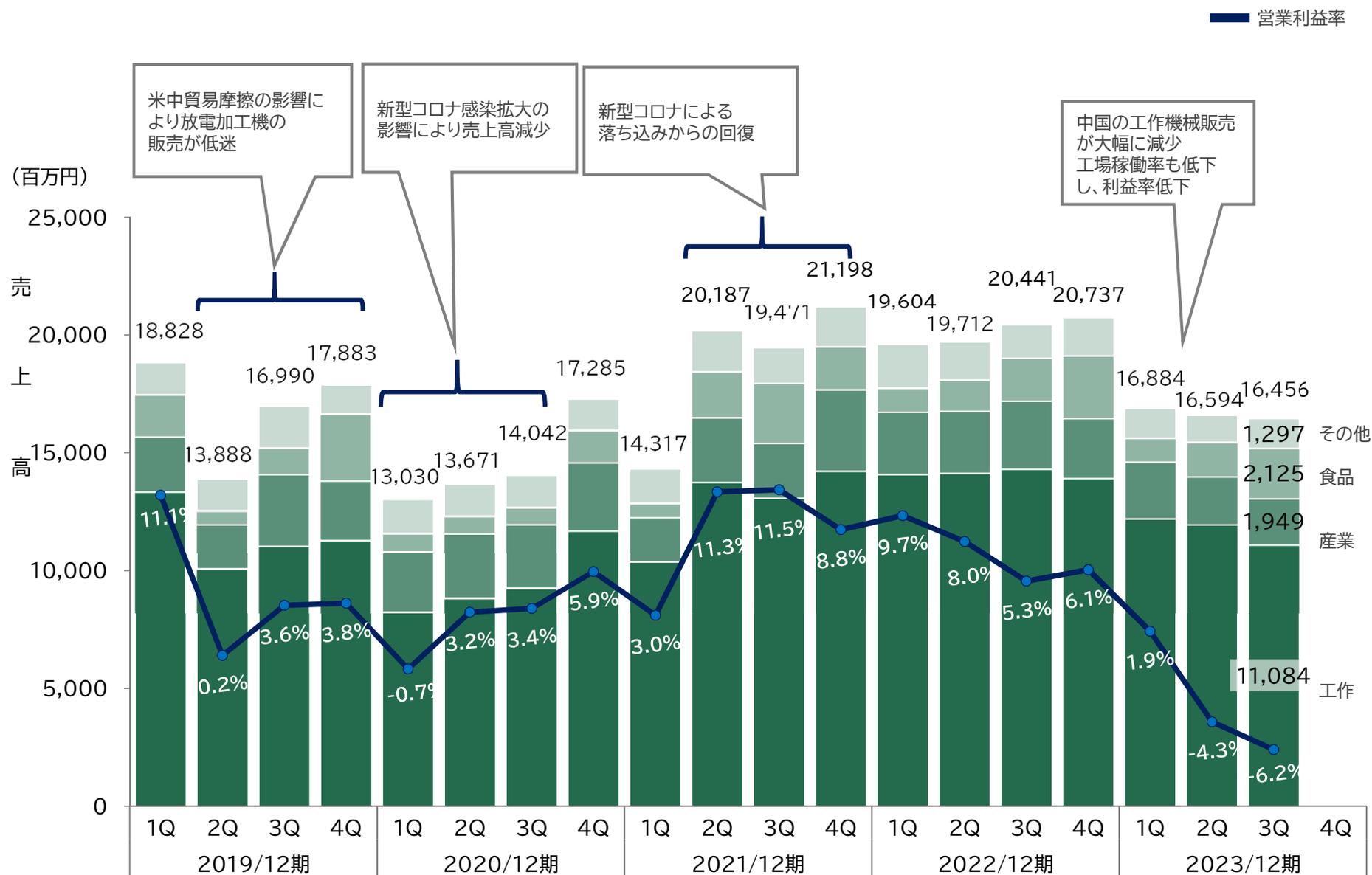
(単位:百万円)	2019年 3Q	2020年 3Q	2021年 3Q	2022年 3Q	2023年 3Q	前年対比
売上高	49,707	40,744	53,976	59,758	49,936	△16.4%
営業利益	2,746	827	4,950	4,558	△1,405	—
営業利益率	5.5%	2.0%	9.2%	7.6%	—	—
経常利益	2,577	893	6,077	7,738	348	△95.5%
当期利益	1,177	619	4,377	5,154	△889	—
ROE(年換算)	2.7%	1.4%	9.1%	8.7%	—	—
設備投資額	3,353	1,566	1,954	2,961	4,230	42.8%
減価償却費	2,542	2,521	2,548	2,640	2,783	5.4%
研究開発費	2,870	2,364	2,305	2,289	2,562	11.9%
USD/JPY	109.12	107.55	108.58	128.30	138.24	9.94安
EUR/JPY	122.62	120.93	129.87	136.05	149.77	13.72安
CNH/JPY	15.88	15.37	16.77	19.32	19.61	0.29安
THB/JPY	3.49	3.41	3.45	3.70	4.01	0.31安

営業利益増減要因

- ✓ 販売減少及び海外工場での生産調整に伴う収益性低下、原材料・エネルギー価格の高騰等の影響により、売上総利益が大幅に減少
- ✓ インフレに伴う人件費の増加等もあり、販管費全体では前年同期比約9億円増加



売上高・営業利益率推移(四半期毎)



※1Q: 1-3月、2Q: 4-6月、3Q: 7-9月、4Q: 10-12月

セグメント別業績

(単位:百万円)	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	前年対比
	3Q	3Q	3Q	3Q	3Q	
工作機械事業	34,498	26,317	37,248	42,564	35,285	△17.1%
産業機械事業	7,242	8,045	6,928	8,115	6,367	△21.5%
食品機械事業	3,470	2,223	5,063	4,164	4,573	9.8%
その他事業	4,496	4,158	4,735	4,913	3,709	△24.5%
売上高 計	49,707	40,744	53,976	59,758	49,936	△16.4%
工作機械事業	3,564	1,675	5,260	5,507	1,408	△74.4%
産業機械事業	218	370	274	733	△ 257	—
食品機械事業	369	27	566	93	273	192.1%
その他事業	236	312	688	364	△ 577	—
セグメント利益 計	4,389	2,385	6,790	6,698	846	△87.4%
調整額	△ 1,643	△ 1,558	△ 1,839	△ 2,140	△ 2,251	—
営業利益 合計	2,746	827	4,950	4,558	△ 1,405	—

セグメント別業績



■工作機械事業

売上高

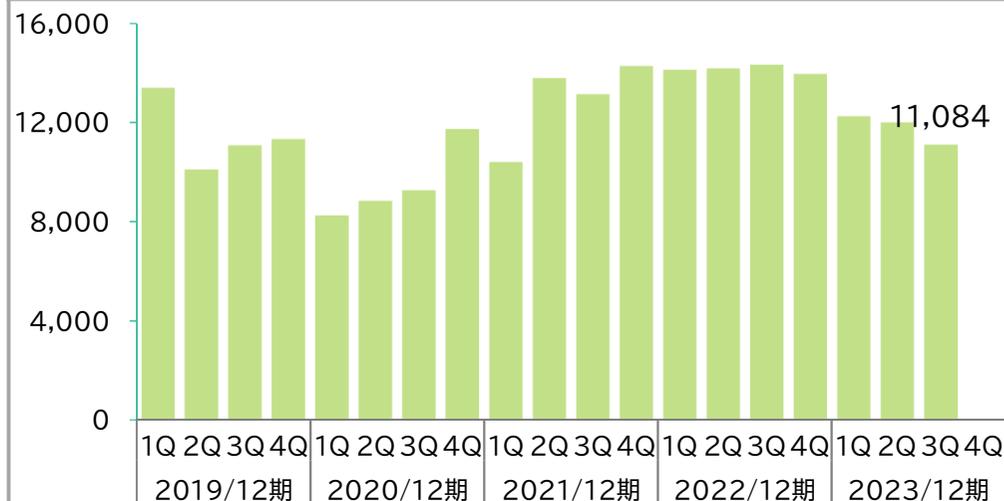
- ・CASE関連向けが堅調継続
欧米の航空宇宙向け需要も回復傾向
- ・日本、中華圏、アジアにて、半導体、電子部品等の需要低調で売上高は減少

利益

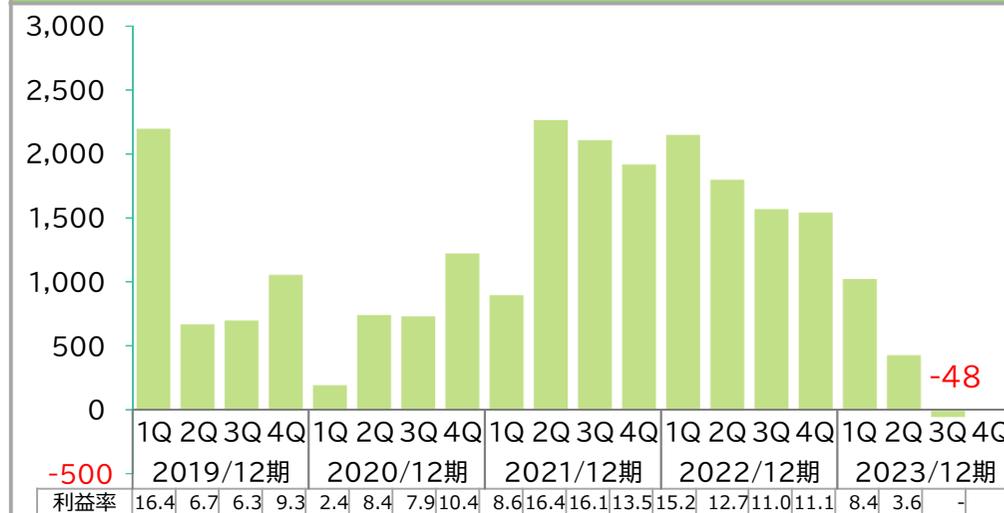
販売台数の大幅な減少のほか、海外工場での工場収益性の低下、高止まりする部材価格、人件費の増加等のコスト上昇により、セグメント利益が大幅に悪化

単位:百万円	2022年 3Q	2023年 3Q	前年対比	
売上高	42,564	35,285	△ 7,278	△17.1%
セグメント利益	5,507	1,408	△ 4,098	△74.4%
利益率	12.9%	4.0%		

売上高(四半期推移)



セグメント利益(四半期推移)



利益率	2019/12期	2020/12期	2021/12期	2022/12期	2023/12期
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
16.4	6.7	6.3	9.3	2.4	8.4
7.9	10.4	8.6	16.4	16.1	13.5
15.2	12.7	11.0	11.1	8.4	3.6
-					

セグメント別業績



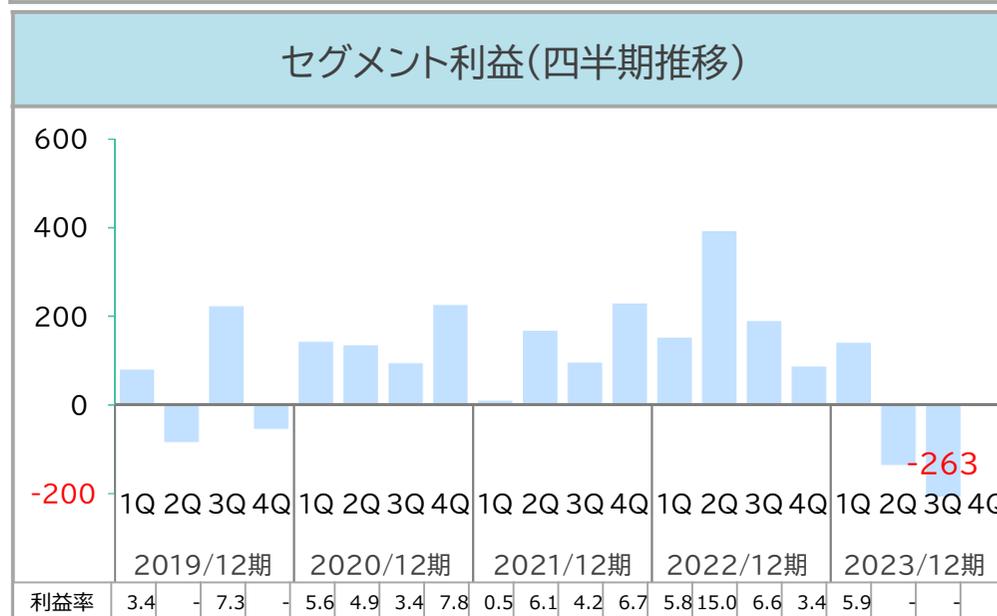
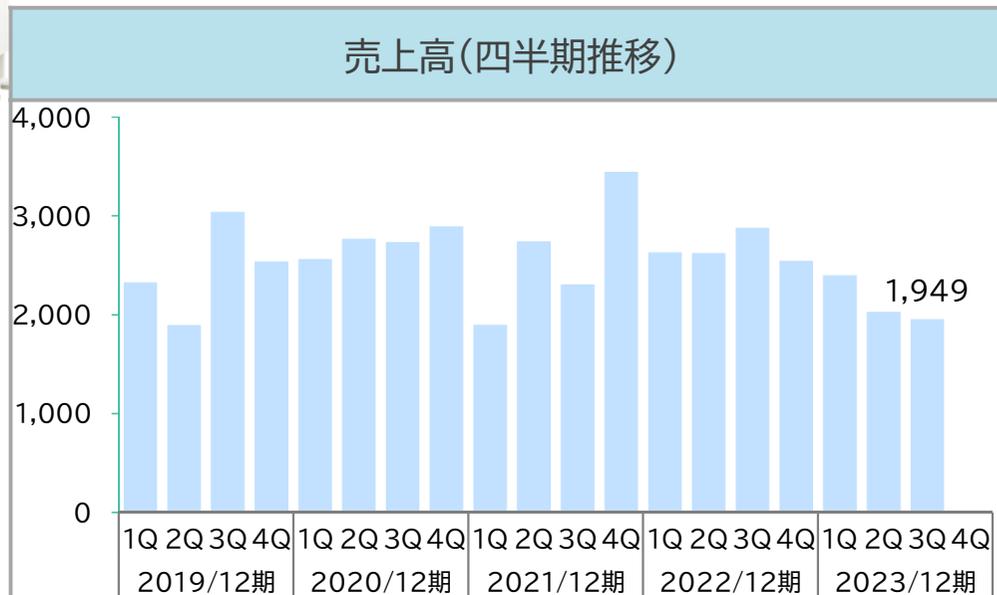
■産業機械事業

売上高

- ・半導体、電子部品向けの市況軟化に伴う顧客の在庫調整や投資先送り等により、産業機械業界全体として、厳しい状況
- ・各地域・各分野において厳しい状況となり、売上高は減少

利益

販売減少、工場稼働率低下による原価高、人件費等の販管費増もあり、セグメント利益は大幅減少



単位:百万円	2022年 3Q	2023年 3Q	前年対比	
売上高	8,115	6,367	△ 1,748	△21.5%
セグメント利益	733	△ 257	△ 991	—
利益率	9.0%	—		

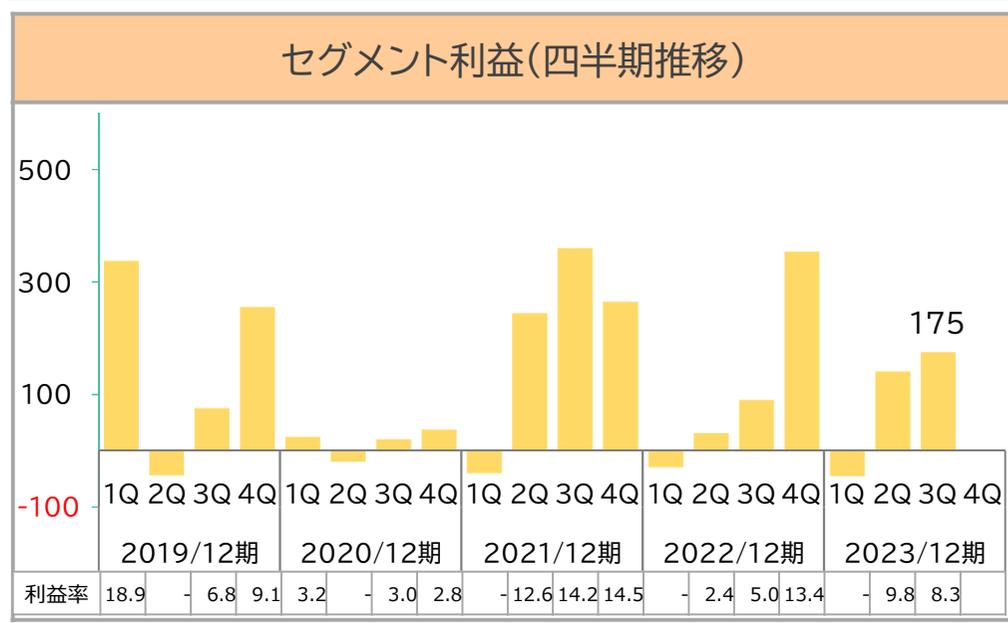
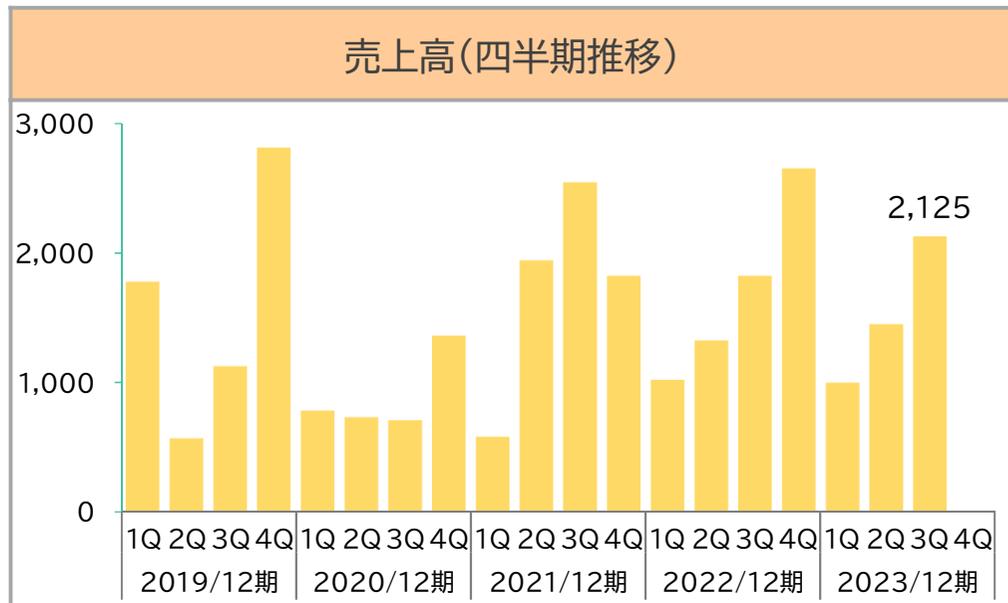
セグメント別業績



■食品機械事業

売上高	国内外の製麺機関連設備、海外向けの無菌包装米飯製造装置需要が引き続き堅調
利益	原材料の高騰の影響等あるも、売上伸長し、セグメント利益も改善

単位:百万円	2022年 3Q	2023年 3Q	前年対比	
売上高	4,164	4,573	408	9.8%
セグメント利益	93	273	179	192.1%
利益率	2.2%	6.0%		



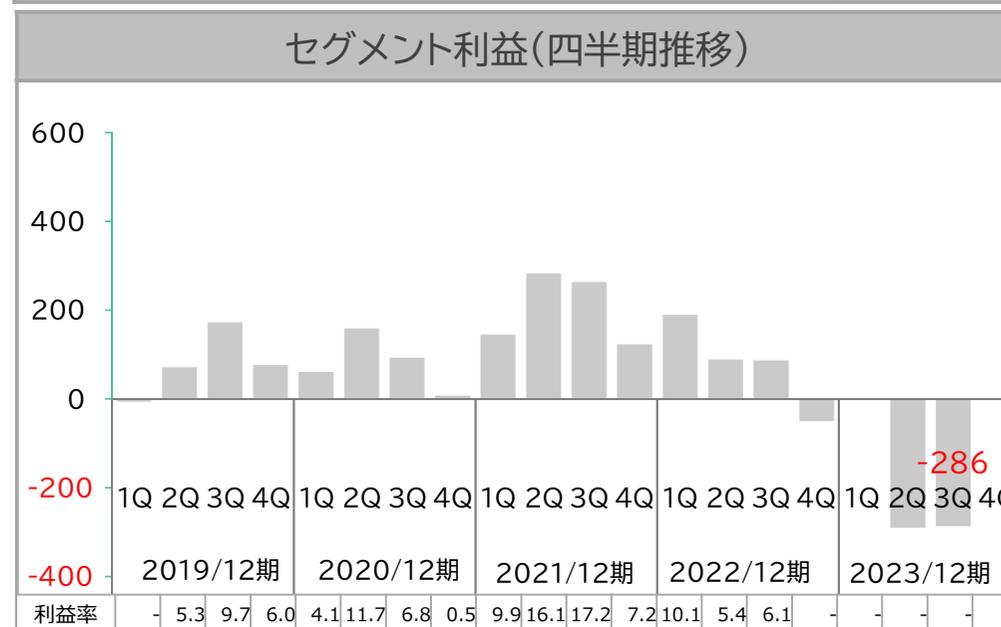
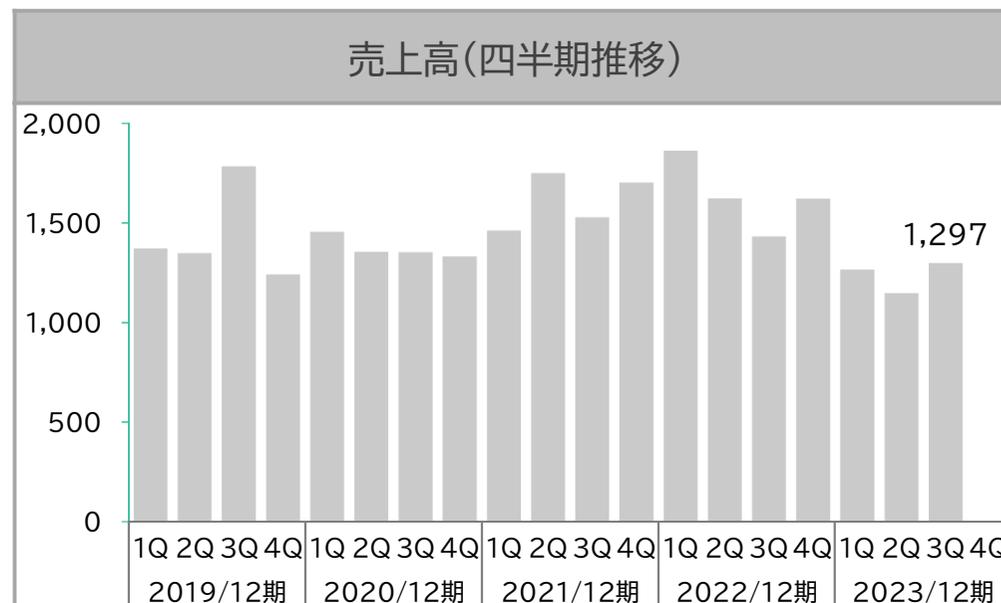
利益率	2019/12期	2020/12期	2021/12期	2022/12期	2023/12期
1Q	18.9	-	-12.6	-	-
2Q	-	3.2	14.2	2.4	9.8
3Q	6.8	-	14.5	5.0	8.3
4Q	9.1	2.8		13.4	

セグメント別業績

■その他事業

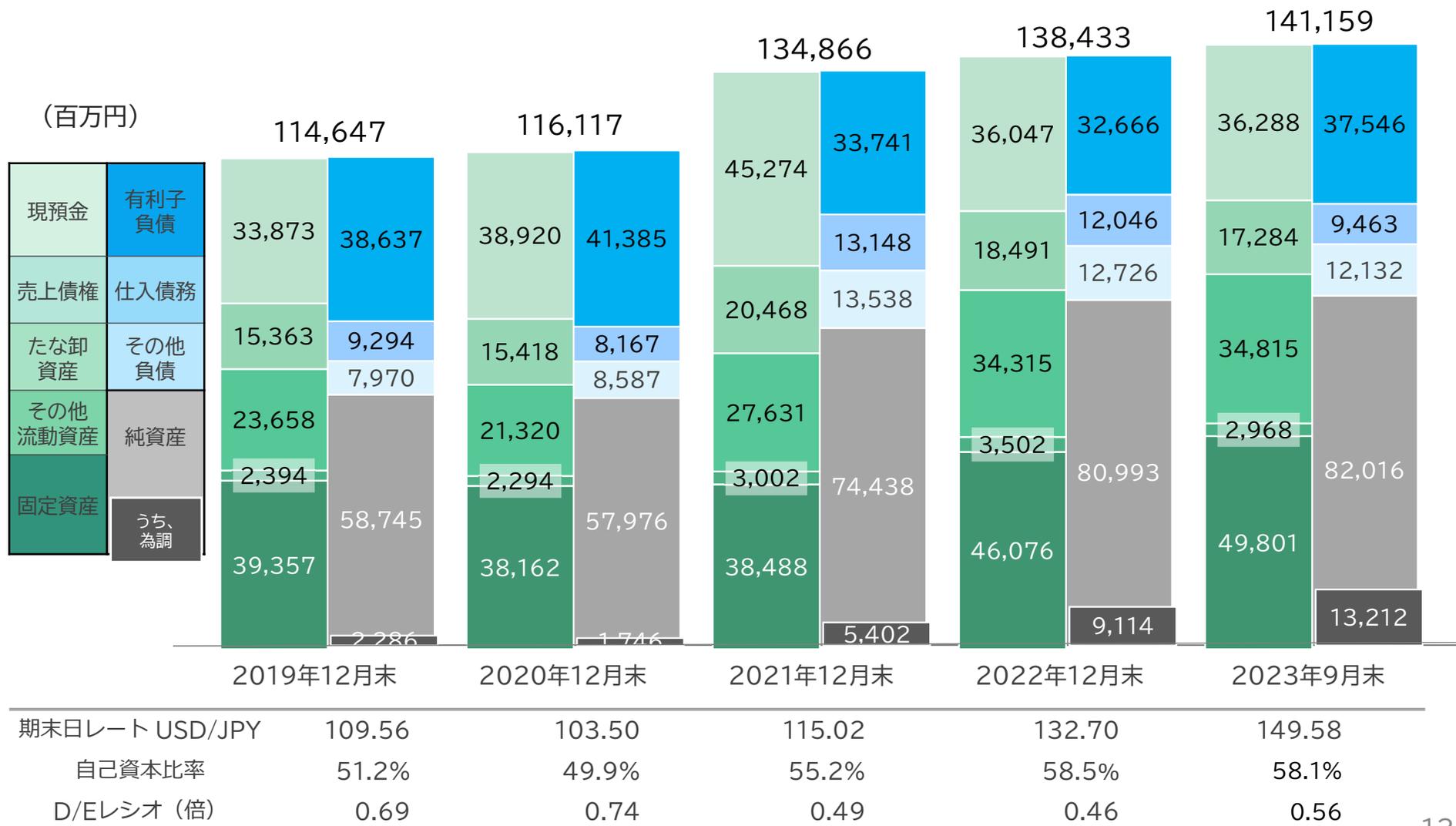
売上高	<ul style="list-style-type: none"> ・金型成形事業は半導体不足やサプライチェーン混乱の影響もあり売上高は減少 ・半導体製造装置メーカー向けのセラミックスの需要は半導体市場の在庫調整の影響等により弱含み
利益	<p>原材料高騰の影響及び受注減少に伴う工場稼働率低下により原価率が悪化しており、約6億円のセグメント損失</p>

単位:百万円	2022年 3Q	2023年 3Q	前年対比	
売上高	4,913	3,709	△ 1,204	△24.5%
セグメント利益	364	△ 577	△ 941	-
利益率	7.4%	-		



貸借対照表

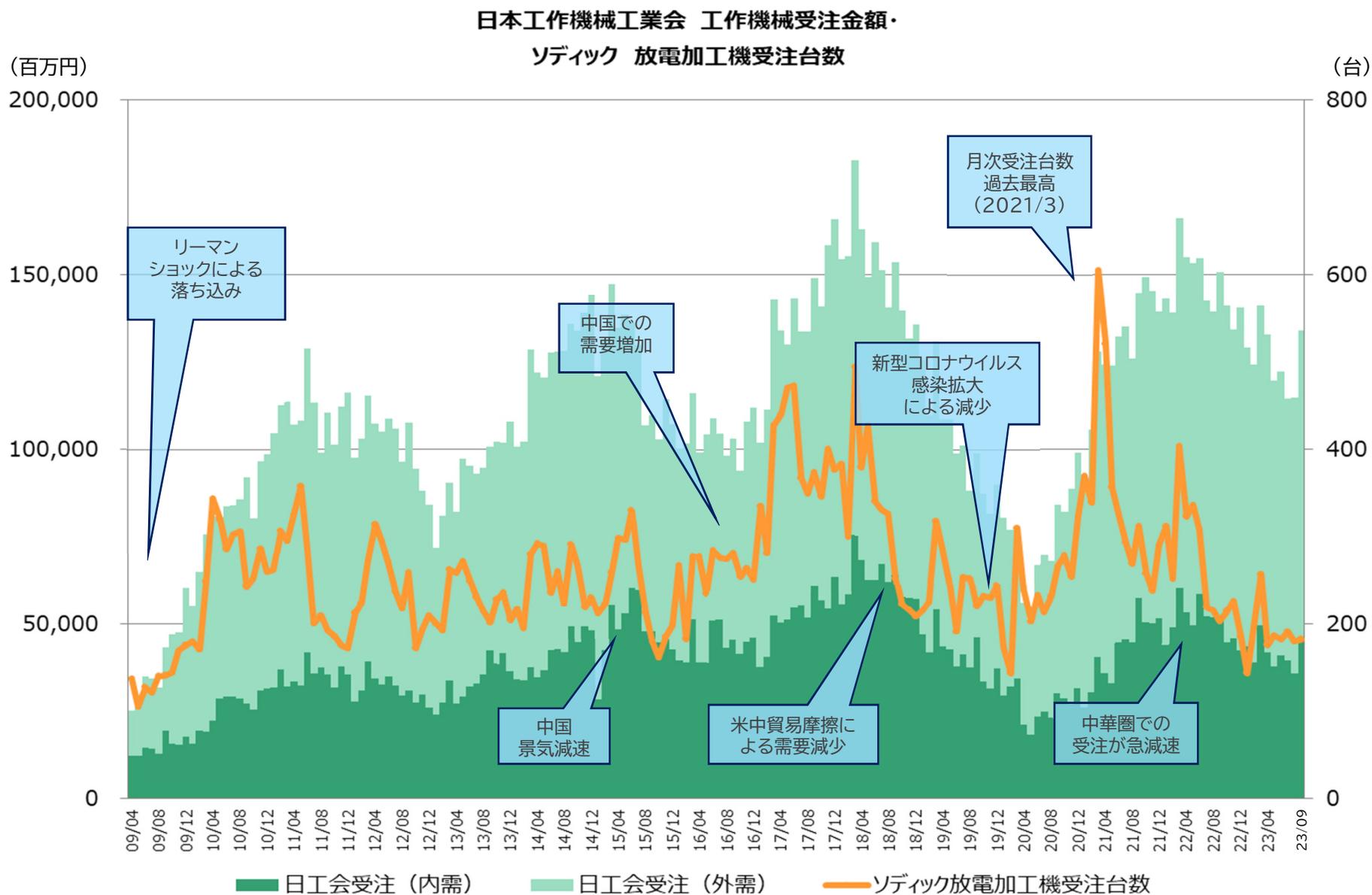
- ✓ 食品工場拡張や営業所新社屋建設等で固定資産が増加するも、売上債権減少もあり、総資産は微増
- ✓ 自己株式取得や配当金等の資本政策により減少するも、為替換算調整勘定の増加により、純資産増加



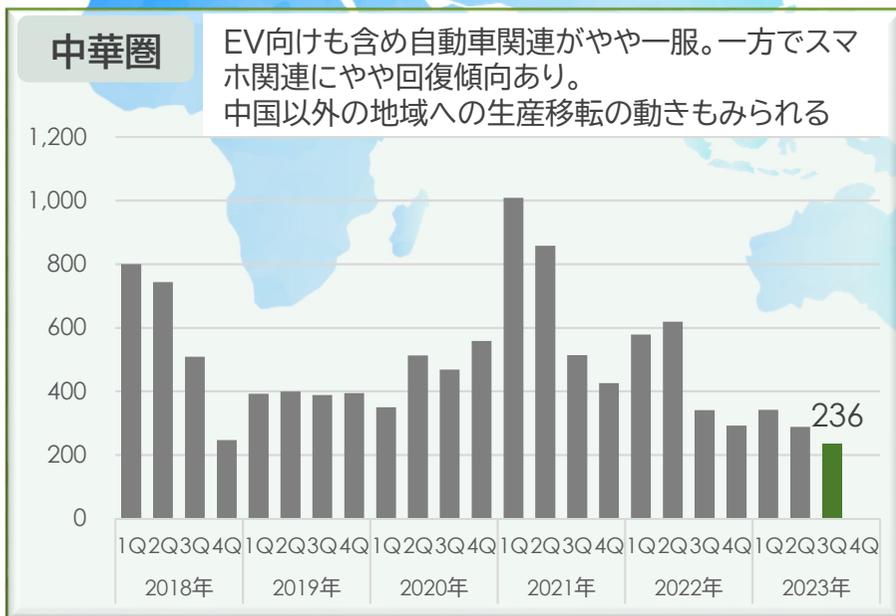


2023年12月期見通し

日工会受注額 / 当社放電加工機受注台数 推移



放電加工機受注台数 四半期推移(地域別)



2023年12月期 通期業績予想の修正

- ✓ 半導体及び電子部品向けの需要減少により工作機械及び産業機械の販売がさらに減少する見込みのため、8月に修正した通期業績予想から下方修正
- ✓ 生産調整等による工場の収益改善も一部寄与するものの、原材料価格等の高騰による製造原価の高止まり等を鑑み、21億円の営業損失となる見込み
- ✓ 構造改革に伴う固定資産の減損(約3.5億円)の発生を見込み、最終損益は21億円の赤字となる見込み

(単位:百万円)	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		
					前回修正予想 (8/9)	今回修正予想 (11/10)	前回予想対比
売上高	67,591	58,030	75,174	80,495	70,000	66,800	△4.6%
営業利益	3,422	1,852	6,813	5,813	150	△2,100	—
営業利益率	5.1%	3.2%	9.1%	7.2%	0.2%	—	—
経常利益	3,558	2,046	8,588	8,275	1,400	△300	—
当期利益	2,002	1,346	6,591	6,021	0	△2,100	—
ROE	3.4%	2.3%	10.0%	7.8%	—	—	—
USD/JPY	109.03	106.76	109.90	131.62	140.00	141.00	
EUR/JPY	122.03	121.88	129.91	138.14	151.00	152.00	
CNH/JPY	15.77	15.48	17.01	19.45	19.70	19.80	
THB/JPY	3.52	3.42	3.44	3.75	4.00	4.00	

2023年12月期 通期業績予想の修正(セグメント別)

- ✓ 工作: 中華圏での放電加工機の販売が大幅に減少。第4四半期も厳しい状況継続する見込み
- ✓ 産業: スマートフォン、電子部品向けが引き続き低調であり、売上高・利益ともにさらに下方修正
- ✓ 食品: 各案件にて順調な進捗であり、売上高・利益ともに前回修正予想から変更なし

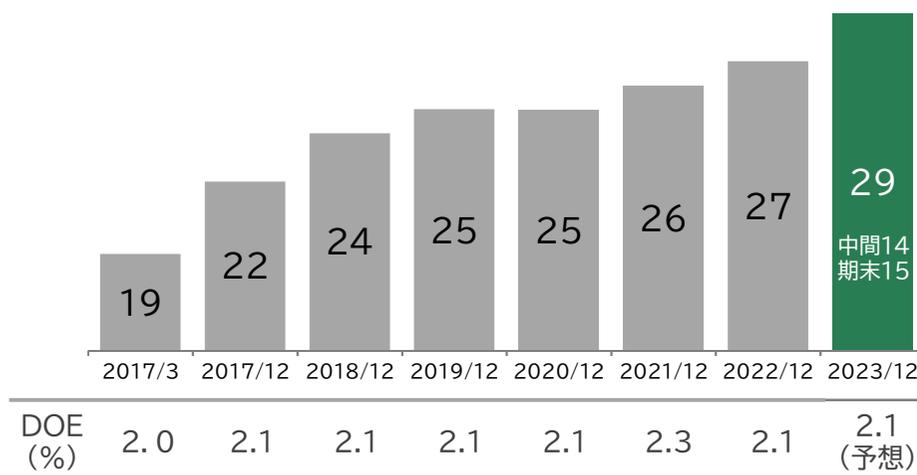
(単位:百万円)	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		
					前回修正予想 (8/9)	今回修正予想 (11/10)	前回予想対比
工作機械事業	45,797	38,024	51,485	56,492	48,200	46,500	△3.5%
産業機械事業	9,773	10,931	10,367	10,656	9,300	8,600	△7.5%
食品機械事業	6,283	3,585	6,884	6,813	6,800	6,800	—
その他事業	5,737	5,488	6,437	6,533	5,700	4,900	△14.0%
売上高 計	67,591	58,030	75,174	80,495	70,000	66,800	△4.6%
工作機械事業	4,621	2,896	7,176	7,046	3,300	1,600	△51.5%
産業機械事業	165	596	503	820	150	△400	—
食品機械事業	625	65	830	447	500	500	—
その他事業	311	319	811	313	△400	△800	—
セグメント利益 計	5,723	3,878	9,321	8,628	3,550	900	△74.6%
調整額	△2,301	△2,025	△2,507	△2,814	△3,400	△3,000	—
営業利益 合計	3,422	1,852	6,813	5,813	150	△2,100	—

財務方針・株主還元

■財務方針

	指標	目標	2022年実績
資本効率	ROE(5年平均)	8%以上	7.0%
	ネットキャッシュ	ネットキャッシュプラス	3,381百万円
財務の健全性	自己資本比率	50%以上	58.5%
	DOE※1	2%以上	2.1%
株主還元	総還元性向※2	40%以上	43%※3

■一株当たり配当金推移



■自己株式の取得・消却

	取得結果
取得株式総数	250万株
取得価額総額	18.4億円
取得期間	2022/11/14～ 2023/5/22
消却日	2023/5/31
消却後発行済み株式数	54,792,239株

※1 DOE(株主資本配当率) = 配当金総額 ÷ 株主資本(期首・期末平均)

※2 当社における総還元性向の計算式: $\text{総還元性向} = \frac{(n\text{年度の配当}) + (n+1\text{年度の自己株式取得額})}{n\text{年度の当期純利益}}$

※3 2022年は2022年度の配当金額 + 現時点での2023年度の自己株式取得額



構造改革の実施

当社の現状

- 米中貿易摩擦、新型コロナの流行、世界的なインフレ、サプライチェーン再編、急激な円安進行等 急激かつ大幅な外部環境の変化の中、過去1年で中国市場が変調し、当社事業の収益力が大きく低下。中長期経営計画の目標から大きく乖離。
- 企業変革により、当社ビジネスのあり方を見直し、お客様のものづくりをトータルで支えるトータルソリューションの展開、アフターサービスの充実、DXを活用した付加価値の提供などに注力するも、まだ課題解決には至っていない。



計画達成が困難であり、現行中長期経営計画を取り下げ
現在のビジネスモデルの抜本的な改革が必要
グループ全体で構造改革を実施し、将来的な企業価値向上を図る

構造改革の概要

基本方針:

- 中国市場依存からの脱却
- 当社グループ全体で収益性の改善と向上を目的とした「選択と集中」の実施
- 為替変動や需要の変化に応じた生産、販売体制をグローバルで再構築

事業構造改革	工作機械事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品開発の選択と集中 既存の製品開発の一部を縮小し、成長が期待できるレーザ加工機の開発を強化 ● 生産体制の最適化 中国の2工場は蘇州工場の立ち退き移転を機に、生産は厦門工場に集約し、新蘇州拠点はサービス・ソリューション等のセンターとする さらに、為替変動への対応力強化のために国内製造部門の組織再編及び生產品目の拡充など国内生産体制の抜本的強化を図る
	産業機械事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 販売機種戦略の見直しによる収益性の強化 ● 東南アジア地域における販売体制の増強 ● 中国厦門の新工場での生産機種停止及び日本国内生産機種の増強 ● 国内製造部門の組織再編による業務効率改善
	食品機械事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 製麺機、米飯装置以外の分野向け新製品の開発強化 ● 海外市場における販路拡大及び営業体制の強化 ● 既存製品のリニューアルによる製品の高精度化 ● 生産工程内製化や生産体制の最適化によるコストダウン
	全社	<ul style="list-style-type: none"> ● キャッシュコンバージョンサイクルの改善や長期滞留在庫の圧縮等によるバランスシートの改善 ● 非効率な固定資産の圧縮等によるキャッシュフローの改善 ● シニア制度の運用見直し等による人員適正化



参考資料

- 1.業績の推移
- 2.各指標の推移
- 3.事業別業績の推移
- 4.放電加工機受注台数・販売台数
- 5.事業別海外売上高比率
- 6.保守サービス比率
- 7.事業セグメントの構成と主要製品
- 8.新製品
- 9.展示会情報

業績の推移（四半期ベース）

2021年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	14,317	109.9%	20,187	147.7%	19,471	138.7%	21,199	122.6%
売上原価	9,665	107.9%	13,167	141.4%	12,571	130.7%	14,058	118.2%
売上原価率	67.5%		65.2%		64.6%		66.3%	
営業利益	424	-	2,289	528.6%	2,235	464.7%	1,863	181.7%
営業利益率	3.0%		11.3%		11.5%		8.8%	
経常利益	1,176	-	2,607	606.3%	2,293	432.6%	2,511	217.8%
経常利益率	8.2%		12.9%		11.8%		11.8%	
当期純利益	871	-	1,776	1432.3%	1,729	337.0%	2,214	304.2%
当期純利益率	6.1%		8.8%		8.9%		10.4%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
34,504	129.2%	40,669	129.8%	75,174	129.5%
22,832	125.0%	26,629	123.8%	49,461	124.3%
66.2%		65.5%		65.8%	
2,714	786.7%	4,098	271.9%	6,813	367.8%
7.9%		10.1%		9.1%	
3,784	1045.3%	4,804	285.3%	8,588	419.6%
11.0%		11.8%		11.4%	
2,648	2521.9%	3,943	317.7%	6,591	489.4%
7.7%		9.7%		8.8%	

2022年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	19,604	136.9%	19,712	97.6%	20,441	105.0%	20,737	97.8%
売上原価	13,050	135.0%	13,126	99.7%	13,865	110.3%	13,629	96.9%
売上原価率	66.6%		66.6%		67.8%		65.7%	
営業利益	1,907	449.0%	1,571	68.6%	1,078	48.3%	1,255	67.4%
営業利益率	9.7%		8.0%		5.3%		6.1%	
経常利益	2,975	252.9%	2,982	114.4%	1,779	77.6%	537	21.4%
経常利益率	15.2%		15.1%		8.7%		2.6%	
当期純利益	2,113	242.6%	2,007	113.0%	1,033	59.8%	867	39.2%
当期純利益率	10.8%		10.2%		5.1%		4.2%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
39,317	113.9%	41,178	101.3%	80,495	107.1%
26,176	114.6%	27,493	103.2%	53,670	108.5%
66.6%		66.8%		66.7%	
3,479	128.2%	2,333	56.9%	5,813	85.3%
8.8%		5.7%		7.2%	
5,958	157.5%	2,317	48.2%	8,275	96.4%
15.2%		5.6%		10.3%	
4,121	155.6%	1,900	48.2%	6,021	91.4%
10.5%		4.6%		7.5%	

2023年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	16,884	86.1%	16,594	84.2%	16,456	80.5%		
売上原価	11,574	88.7%	11,662	88.9%	12,064	87.0%		
売上原価率	68.5%		70.3%		73.3%			
営業利益	318	16.7%	-708	-	-1,014	-		
営業利益率	1.9%		-		-			
経常利益	508	17.1%	333	11.2%	-492	-		
経常利益率	3.0%		2.0%		-			
当期純利益	141	6.7%	-244	-	-786	-		
当期純利益率	0.8%		-		-			

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
33,479	85.2%				
23,236	88.8%				
69.4%					
-390	-				
-					
841	14.1%				
2.5%					
-103	-				
-					

各指標の推移

従業員数の推移

(人)

	17/12	18/06	18/12	19/06	19/12	20/06	20/12	21/06	21/12	22/06	22/12	23/09
単体	701	743	755	801	841	869	886	914	924	987	1,087	1,181
連結	3,651	3,714	3,676	3,625	3,579	3,576	3,633	3,670	3,683	3,772	3,746	3,610

*単体には子会社への出向者を含めておりません。

*単体・連結ともに臨時雇用者は含めておりません。

各指標の推移

	19/12	20/12	21/12	22/12	20/09	21/09	22/09	23/09	
売上債権回収期間(ヶ月)	2.7	3.2	3.3	2.8	2.8	3.0	2.9	3.1	*売上債権回収期間:売上債権/売上高(月商)
棚卸資産回転期間(ヶ月)	4.2	4.4	4.4	5.1	5.3	4.5	5.3	6.3	*棚卸資産回転期間:棚卸資産/売上高(月商)
仕入債務回転期間(ヶ月)	1.7	1.7	2.1	1.8	1.8	2.3	2.0	1.7	*仕入債務回転期間:仕入債務/売上高(月商)
固定資産回転率	1.7	1.5	2.0	1.7	1.4	1.9	1.7	1.3	*固定資産回転率(年換算):売上高/固定資産
有利子負債回転期間(ヶ月)	6.9	8.6	5.4	4.9	9.5	5.8	5.0	6.8	*有利子負債回転期間:有利子負債/売上高
自己資本比率(%)	51.2	49.9	55.2	58.5	48.5	52.8	57.3	58.1	*時価ベース自己資本比率:
時価ベース自己資本比率(%)	40.0	35.7	32.8	26.8	29.7	37.1	27.7	26.3	期末株価終値×期末発行株式数(自己株式控除後)
ROE(%)	3.4	2.3	10.0	7.8	1.4	9.1	8.7	-	*ROE(年換算):当期純利益/期首期末平均自己資本
ROA(%)	1.7	1.2	5.3	4.4	0.7	4.7	4.9	-	*ROA(年換算):当期純利益/期首期末平均総資産
D/Eレシオ(倍)	0.69	0.74	0.49	0.46	0.78	0.52	0.47	0.56	*D/Eレシオ:有利子負債/株主資本
債務償還年数(年)	4.6	6.2	4.4	9.2	-	-	-	-	*債務償還年数:有利子負債/営業CF
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	28.5	23.1	23.4	11.9	-	-	-	-	*インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業CF/利払い

事業別業績の推移



2021年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	10,382	126.0%	13,762	156.0%	13,102	141.6%	14,237	121.6%
	営業利益	898	454.3%	2,258	303.4%	2,104	287.0%	1,915	156.9%
	営業利益率	8.7%		16.4%		16.1%		13.5%	
産業機械事業	売上高	1,893	74.1%	2,734	99.1%	2,300	84.3%	3,438	119.1%
	営業利益	10	7.2%	167	125.0%	96	102.2%	229	101.5%
	営業利益率	0.5%		6.1%		4.2%		6.7%	
食品機械事業	売上高	580	74.2%	1,940	264.7%	2,541	359.1%	1,820	133.6%
	営業利益	-39	-	244	-	360	1647.4%	264	689.6%
	営業利益率	-		12.6%		14.2%		14.5%	
その他	売上高	1,460	100.5%	1,748	129.2%	1,526	113.0%	1,701	127.9%
	営業利益	144	239.0%	282	177.7%	262	282.3%	122	1537.7%
	営業利益率	9.9%		16.1%		17.2%		7.2%	
連結	売上高	14,317	109.9%	20,187	147.7%	19,471	138.7%	21,198	122.6%
	調整額	-588	-	-662	-	-588	-	-668	-
	連結営業利益	424	-482.9%	2,289	528.3%	2,235	464.2%	1,862	181.7%
	営業利益率	3.0%		11.3%		11.5%		8.8%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
24,145	141.5%	27,339	130.4%	51,485	135.4%
3,156	335.4%	4,019	205.7%	7,176	247.8%
13.1%	-	14.7%	-	13.9%	-
4,628	87.1%	5,739	102.2%	10,367	94.8%
177	64.1%	325	101.6%	503	84.4%
3.8%	-	5.7%	-	4.9%	-
2,521	166.4%	4,362	210.7%	6,884	192.0%
205	4100.0%	625	1041.7%	830	1276.9%
8.1%	-	14.3%	-	12.1%	-
3,209	114.3%	3,227	120.4%	6,437	117.3%
426	194.5%	384	384.0%	811	254.2%
13.3%	-	11.9%	-	12.6%	-
34,504	129.2%	40,669	129.8%	75,174	129.5%
-1,251	-	-1,256	-	-2,507	-
2,714	786.7%	4,098	271.9%	6,813	367.9%
7.9%	-	10.1%	-	9.1%	-

2022年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	14,096	135.8%	14,149	102.8%	14,318	109.3%	13,928	97.8%
	営業利益	2,143	238.6%	1,795	79.5%	1,568	74.5%	1,539	80.4%
	営業利益率	15.2%		12.7%		11.0%		11.1%	
産業機械事業	売上高	2,625	138.7%	2,618	95.8%	2,871	124.8%	2,540	73.9%
	営業利益	152	1501.7%	391	233.7%	189	195.6%	87	38.0%
	営業利益率	5.8%		15.0%		6.6%		3.4%	
食品機械事業	売上高	1,021	175.9%	1,323	68.2%	1,820	71.6%	2,648	145.5%
	営業利益	-29	-	32	13.2%	90	25.0%	353	133.8%
	営業利益率	-		2.4%		5.0%		13.4%	
その他	売上高	1,861	127.4%	1,621	92.7%	1,431	93.8%	1,619	95.2%
	営業利益	188	130.9%	88	31.3%	86	33.1%	-50	-
	営業利益率	10.1%		5.4%		6.1%		-	
連結	売上高	19,604	136.9%	19,712	97.6%	20,441	105.0%	20,737	97.8%
	調整額	-548	-	-736	-	-855	-	-674	-
	連結営業利益	1,907	449.0%	1,571	68.6%	1,078	48.3%	1,255	67.4%
	営業利益率	9.7%		8.0%		5.3%		6.1%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
28,245	117.0%	28,247	103.3%	56,492	109.7%
3,938	124.8%	3,108	77.3%	7,046	98.2%
13.9%	-	11.0%	-	12.5%	-
5,244	113.3%	5,411	94.3%	10,656	102.8%
544	306.3%	276	84.8%	820	163.0%
10.4%	-	5.1%	-	7.7%	-
2,344	93.0%	4,469	102.4%	6,813	99.0%
3	1.6%	443	71.0%	447	53.9%
0.1%	-	9.9%	-	6.6%	-
3,482	108.5%	3,050	94.5%	6,533	101.5%
277	65.0%	35	9.4%	313	38.6%
8.0%	-	1.1%	-	4.8%	-
39,317	113.9%	41,178	101.3%	80,495	107.1%
-1,284	-	-1,530	-	-2,814	-
3,479	128.2%	2,333	56.9%	5,813	85.3%
8.8%	-	5.7%	-	7.2%	-

2023年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	12,227	86.7%	11,973	84.6%	11,084	77.4%		
	営業利益	1,023	47.7%	433	24.2%	-48	-		
	営業利益率	8.4%		3.6%		-			
産業機械事業	売上高	2,393	91.1%	2,024	77.3%	1,949	67.9%		
	営業利益	140	92.1%	-134	-	-263	-		
	営業利益率	5.9%		-		-			
食品機械事業	売上高	998	97.8%	1,449	109.6%	2,125	116.8%		
	営業利益	-44	-	141	438.0%	175	194.7%		
	営業利益率	-		9.8%		8.3%			
その他	売上高	1,265	68.0%	1,146	70.7%	1,297	90.7%		
	営業利益	-0	-	-291	-	-286	-		
	営業利益率	-		-		-			
連結	売上高	16,884	86.1%	16,594	84.2%	16,456	80.5%		
	調整額	-800	-	-858	-	-591	-		
	連結営業利益	318	16.7%	-708	-	-1,014	-		
	営業利益率	1.9%		-		-			

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
24,201	85.7%				
1,457	37.0%				
6.0%	-				
4,418	84.2%				
5	1.1%				
0.1%	-				
2,448	104.4%				
97	-				
4.0%	-				
2,411	69.2%				
-291	-				
-	-				
33,479	85.2%				
-1,659	-				
-390	-				
-	-				

放電加工機受注台数・販売台数



放電加工機 受注台数

(台)

	2021年12月期					2022年12月期					2023年12月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
北南米	58	70	54	68	250	81	58	56	83	278	70	63	70		203
欧州	100	108	113	106	427	96	106	58	94	354	70	56	83		209
中華圏	1,007	858	513	425	2,803	578	619	340	292	1,829	341	288	236		865
アジア	78	84	76	72	310	92	93	93	60	338	64	84	94		242
日本	68	82	118	115	383	120	91	90	96	397	51	52	69		172
合計	1,311	1,202	874	786	4,173	967	967	637	625	3,196	596	543	552		1,691

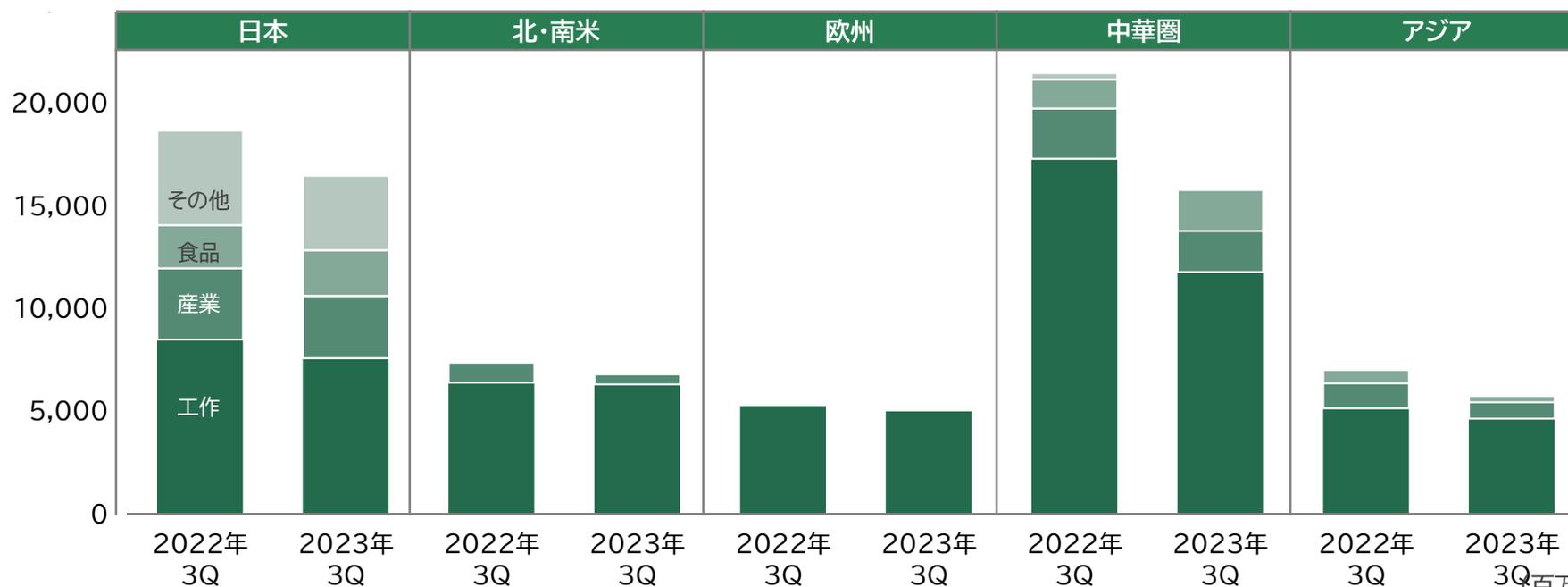
放電加工機 販売台数

(台)

	2021年12月期					2022年12月期					2023年12月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
北南米	52	73	51	81	257	68	58	73	86	285	66	77	59		202
欧州	68	82	92	111	353	108	97	80	88	373	84	65	79		228
中華圏	467	705	711	582	2,465	514	522	418	352	1,806	284	338	262		884
アジア	67	71	48	75	261	89	66	110	95	360	59	59	87		205
日本	61	48	61	100	270	125	105	79	86	395	108	64	65		237
合計	715	979	963	949	3,606	904	848	760	707	3,219	601	603	552		1,756

事業別海外売上高比率

(百万円)

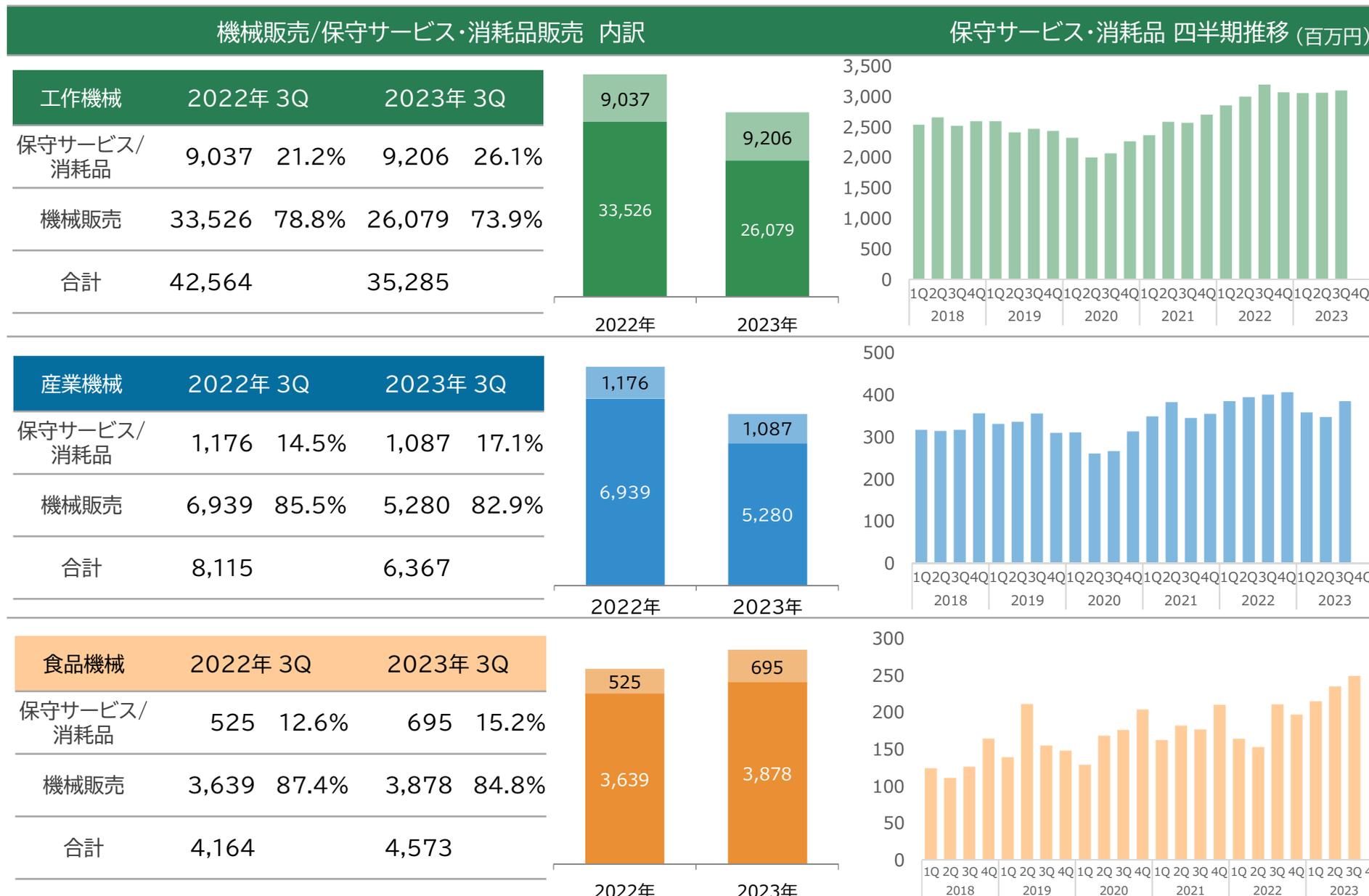


2022年 3Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	8,481	19.9%	6,383	15.0%	5,283	12.4%	17,278	40.6%	5,136	12.1%	42,564	71.2%
産業機械	3,460	42.7%	989	12.2%	2	0.0%	2,444	30.1%	1,218	15.0%	8,115	13.6%
食品機械	2,099	50.4%	14	0.4%	-	-	1,415	34.0%	635	15.2%	4,164	7.0%
その他	4,606	93.7%	-	-	-	-	307	6.3%	-	-	4,913	8.2%
地域別 計	18,648	31.2%	7,386	12.4%	5,286	8.8%	21,445	35.9%	6,990	11.7%	59,758	100.0%

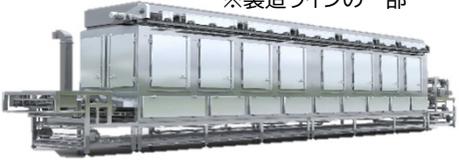
2023年 3Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	7,561	21.4%	6,299	17.9%	5,033	14.3%	11,763	33.3%	4,626	13.1%	35,285	70.6%
産業機械	3,039	47.7%	502	7.9%	24	0.4%	1,998	31.4%	803	12.6%	6,367	12.8%
食品機械	2,228	48.7%	33	0.7%	-	-	1,999	43.8%	312	6.8%	4,573	9.2%
その他	3,620	97.6%	-	-	-	-	88	2.4%	-	-	3,709	7.4%
地域別 計	16,449	32.9%	6,835	13.7%	5,058	10.1%	15,850	31.8%	5,742	11.5%	49,936	100.0%

為替の影響額 - +約 4.5 億円 +約 4.6 億円 +約 2.3 億円 +約 2.0 億円 +約 13.4 億円

保守サービス比率



事業セグメントの構成と主要製品

セグメント	工作機械	産業機械	食品機械
<p>主要製品</p>	<p>【形彫り放電加工機】 【ワイヤ放電加工機】</p>  <p>【細穴加工機】 【金属3Dプリンタ】</p>  <p>【マシニングセンタ】</p> 	<p>【横型射出成形機】</p>  <p>【縦型射出成形機】</p>  <p>【軽金属射出成形機】</p> 	<p>【製麺機(製麺ライン)】</p>  <p>【無菌包装米飯製造装置】 ※製造ラインの一部</p>  <p>【その他食品加工機】</p> 
<p>販売市場</p>	<p>自動車、家電、電気電子機器、航空宇宙、医療機器、エネルギー 等</p>	<p>自動車、電気電子機器、医療機器 等</p>	<p>製麺(チルド麺、LL麺、冷凍麺等)、パックご飯、製菓・製パン、総菜、野菜加工 等</p>
<p>生産拠点</p>	 <p>加賀 タイ アモイ 蘇州</p>	 <p>加賀 タイ</p>	 <p>加賀 アモイ</p>

工作機械

大型形彫り放電加工機
「AL100G」



放電制御技術の刷新

人工知能(AI)の搭載

加工時間45%短縮と
消費電力の30%低減

産業機械

「VR Gシリーズ」



油圧と電動の
ハイブリット駆動方式

新型コントローラー

搭載金型寸法を最大
50%拡大

食品機械

「CIP※ 洗浄力
強化型自動茹麺装置」



「高効率」「清潔」
「簡単メンテナンス」

可動式CIP※ノズル

自動洗浄性能の強化

※Cleaning In Place(定置洗浄):
装置を分解せずに内部を自動洗浄するシステム 30

展示会情報

MTA Vietnam 2023

ベトナム・ホーチミンで開催された工作機械の展示会 MTA Vietnam 2023に出展。当社ブースにおいては、形彫り放電加工機「AL40G」・ワイヤ放電加工機「VN600Q」を展示し、当社製品での高精度加工をPRしました。



【概要】

会期: 2023.7.4-7(4日間)

会場: ベトナム・ホーチミン

来場者: 約1万4,000人

出展機: ワイヤ放電加工機「VN600Q」
形彫り放電加工機「AL40G」

EMO Hannover 2023

ドイツ・ハノーバーで開催された工作機械の展示会 EMO Hannover 2023に出展。最新鋭の放電加工機やマシニングセンタを展示し、ニーズの高まる自動化なども含めたモノづくり工程全体にわたるソリューション提案をアピールしました。



【概要】

会期: 2023.9.18-23(6日間)

会場: ドイツ・ハノーバー

来場者: 約9万2,000人

出展機: ワイヤ放電加工機「ALC600P iG+E」
「ALC600GH iG+E」 「ALC800GH iG+E」 「AP250L」
形彫り放電加工機「AL80G」「AD35L」「AL60G」
細穴加工機「K4HL」
マシニングセンタ「UX450L」

留意事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社ソディック コーポレート本部 社長室

〒224-8522 神奈川県横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

TEL:045-942-3111 FAX:045-943-5835